



10月も下旬になり、ぐっと冷え込んできました。
10月の木工科製作風景です。
整理箱塗装前の準備の様子です。
まだ上旬は薄着で作業できていましたね。



素地着色を行っています。
導管に着色料をしっかり入れるため、刷毛をさまざまな方向に動かしながらの作業です。
今年の素地着色は、赤や青のカラーなどを選択する訓練生も。バリエーション豊かです。



スプレーガンを使つての塗装は、何度も試しをして挑みます。



塗装するごとに、ペーパーをかけて滑らかに。
やはり塗装は、工程が長く、手間がかかりますね。
ひと塗りごとに、整っていくのがよくわかります。



前板はクリア仕上げのものも。
引出しがピッタリ納まって、きれいに丁寧に仕上がっていました。



そして木工科は、整理箱の製作はほぼ終わり、無垢材を使った小型・中型家具を製作しています。
写真は建具製作中です。
建具の他には、サイドテーブル、木馬、ベンチチェストやツール、トレイ、組子のミニ衝立、踏み台、作業台車も選択できます。



さらに、据え付け家具実習も始まりました。
昨年度の訓練生が据え付けた家具の解体から始めます。



こちらは、グループで据え付け家具の飾り棚の製作風景です。
小型・中型家具に、据え付け家具と、同時に進めていますが、機械待ちなどを利用して、効率的に作業します。
木工科、たくさんの製品を製作中！
次回は、椅子張り講習の様子をお伝えします。